

第7回

方谷祭り in 大佐

平成30年

10/20・21

(土) (日)

10時～16時

10時～15時

明治3年10月、母の郷里新見市大佐に移住して、小阪部塾を開き、閑谷学校を再興するなど子弟教育にまごころを尽くした晩年の方谷。そして明治10年6月、73歳の波乱に満ちた生涯の幕を閑かに閉じました。陽明学者、改革政治家、偉大な教育者として力強く生き抜き備中聖人と呼ばれた方谷、方谷終焉の地、新見市大佐で方谷祭りを開催します。

会場

新見市大佐小阪部1469-1

おおさ総合センター 多目的ホール

新見市指定史跡 方谷園

10/20^土

入場無料

10時～10時15分 **開会行事**

10時20分～10時40分
歌で語ろう山田方谷

講師 松原 徹氏

10時45分～12時
講演会

12時～12時20分
方谷先生の漢詩吟詠

新見吟剣詩舞『仙楽会』の皆さん

12時～16時
山田方谷遺墨展
山田方谷の手紙70点一挙公開

地域特産物の
販売コーナー

11時～15時

山菜おこわ・ドジョウ汁
ピオーネ 等

10/21^日

入場無料

10時～15時
山田方谷遺墨展

演題

『手紙から伝わる方谷の人間像』

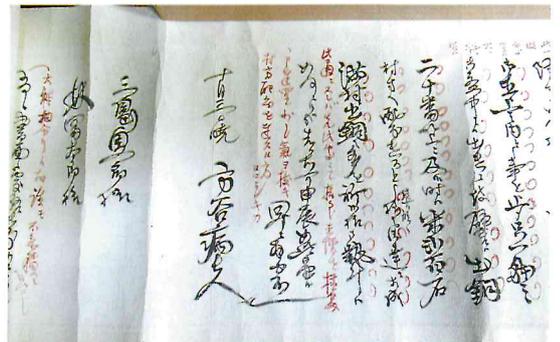
講師 岡山県立博物館 学芸課長 竹原伸之氏



山田方谷(1805～1877)

備中松山藩領阿賀郡西方村（現在の高梁市中井町西方）に生まれ、5歳で、新見の丸川松隠塾に入門。学問だけでなく、人としての生き方などを学んだ。

「至誠惻怛」（誠意を尽くし人を思いやる心）の精神で、激動の幕末から明治初期を力強く生き抜いた陽明学者・改革政治家・教育者。



主催：方谷さんを広める新見の会

共催：大佐方谷会

山田方谷の軌跡（～奇跡～）実行委員会〈高梁市、新見市、倉敷市、井原市、浅口市、笠岡市、倉敷観光コンベンションビューロー、高梁市観光協会〉

お問い合わせ先：方谷さんを広める新見の会 磯田090-7973-1387 / 倉敷市観光課（実行委員会事務局）086-426-3411

方谷祭りin大佐

平成30年
10月20日(土) 10時～16時
21日(日) 10時～15時

方谷先生にゆかりのある場所を
巡ってみてはいかがでしょうか。

③大佐神社



広大な社叢は県下でも屈指、鳥居から拝殿へ通じる参道には樹齢数百年の巨木杉並木がある。昼なお暗い参道は神秘的な静寂さを漂わせている。方谷の母の生家のすぐ近くにあり、方谷四歳の時の書「つる」や板額2点が奉納されている。

①おおさ総合センター 多目的ホール

TEL 0867-98-2304

開会行事

- ◆ 講演会
- ◆ 山田方谷遺墨展
- ◆ 漢詩吟詠
- ◆ 音楽会

入場無料

地域特産物の販売コーナー



⑤方谷庵(金剛寺)



明治5年(1872)11月、外祖父母の墓のあった金剛寺の境内に方谷が建てた祠堂(茶屋風の小庵)。たびたび足を運び、時にはここに泊まってその霊を慰めた。県指定史跡。



②方谷園



方谷が明治3年10月に長瀬から小阪部に移り、子弟教育に努めた小阪部塾の跡地(旧旗本水谷氏陣屋跡)で大正12年方谷園として開園。方谷が息をひきとった枕辺にあたる地点に、勝海舟による題字と三島中洲撰の碑銘とを刻んだ高さ約10mの方尖柱が天をついて立っている。

④大佐山田方谷記念館

入館料300円(18歳未満無料)

TEL 0867-98-4059



方谷の偉業を讀え方谷の生き方にふさわしい「誠実・勤勉・清貧・謙譲・惻怛の心」を後世に永く伝えていくため、平成16年3月開館。方谷の人となり、藩政改革の手法、教育者としての方谷、略年譜等のグラフィックパネルや、遺蹟碑拓本の複製、書などを展示し、ビデオコーナーもある。今まで、北海道から鹿児島県までほぼ全国から熱心な方谷愛好者が訪れている。